

【Microsoft Edge について】

Windows10 にのみ附属しているブラウザです。



←Internet Explorer とはアイコンが違います

◆起動方法

その1 …… 「スタート」 ボタン → 「Microsoft Edge」 (アルファベット順です)

その2 …… タスクバーの  をクリック

※IE を起動するのは、

「スタート」 ボタン → 「Windows アクセサリ」 → 「Internet Explorer」

◆最初に・・・『使いやすいように変更する箇所』

「設定など」 → 「設定」

「Microsoft Edge の起動時に開くページ」 を・・・

→ 「特定のページ」に変更し下の枠の部分に最初に表示したい

ホームページのアドレスを入力し  保存ボタンをクリックします。

「新しいタブを開いたときに表示するページ」 を・・・

→ 「空白のページ」に変更します。

「設定など」 → 「設定」 → 「詳細設定を表示」

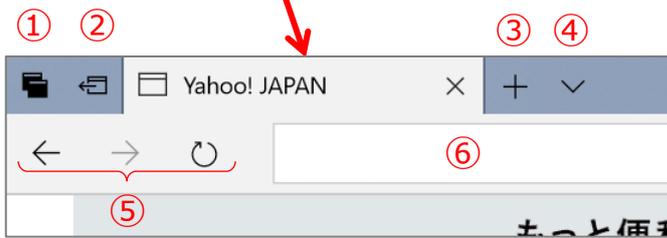
「ホームボタンを表示する」 を・・・

→ 「オン」にし「特定のページ」に変更し下の枠の部分に表示したい

ホームページのアドレスを入力し  保存ボタンをクリックします。

※これをすることで少しでも IE と同じような動作が出来ます。

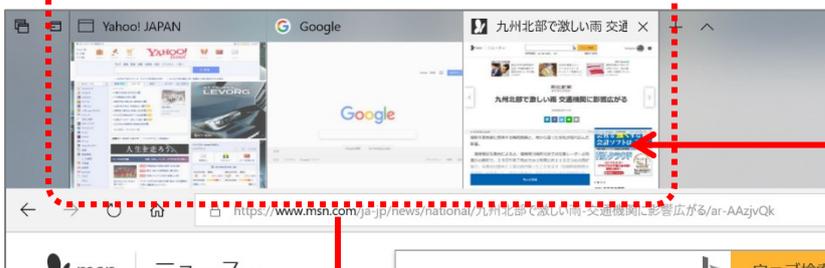
(画面構成)



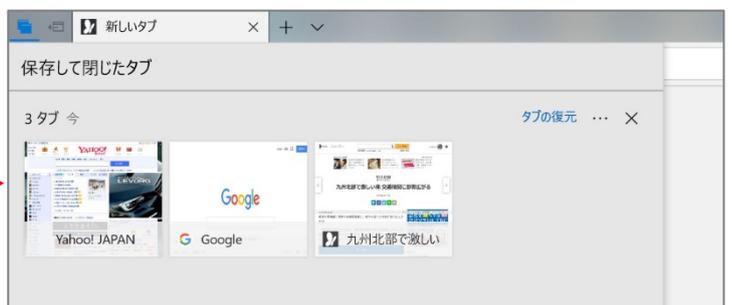
- ①保存したタブ
- ②表示中のタブを保存して閉じる
- ③新しいタブ
- ④タブプレビューを表示
- ⑤戻る、進む、最新の情報に更新
- ⑥アドレスバー

- ⑦お気に入りまたはリーディングリストに追加
- ⑧ハブ(お気に入り、リーディングリスト、履歴、ダウンロード)
- ⑨ノートの追加
- ⑩共有
- ⑪設定など

◆ 「保存したタブ」と 「表示中のタブを保存して閉じる」



タブプレビューを表示

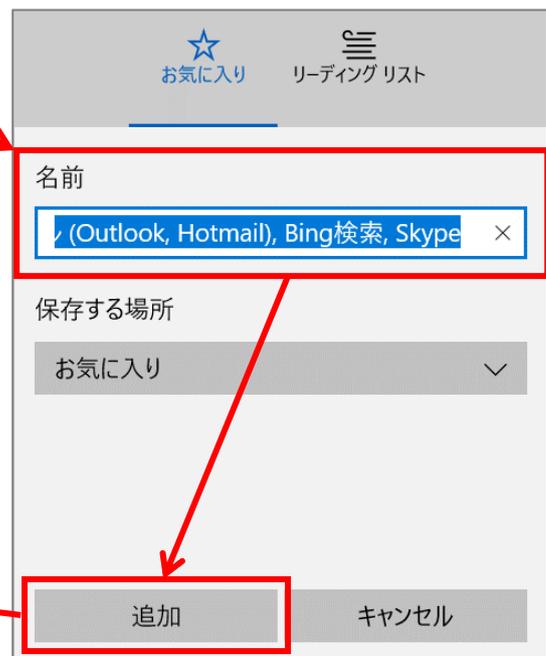


◆「お気に入りまたはリーディングリストに追加」と

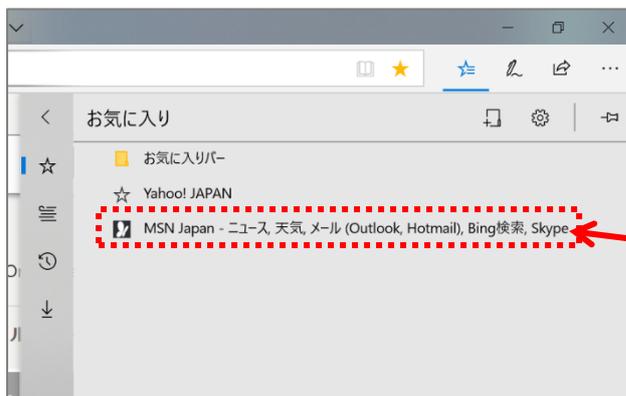
「ハブ（お気に入り、リーディングリスト、履歴、ダウンロード）
お気に入りに追加したいページを表示し、
アドレスバーの右側の ☆ をクリックすると・・・



下のような画面が表示されるので、
わかりやすい名前を入力し、
「保存」ボタンをクリックします。



ハブの中に保存されます。
ここからお気に入りを使えます。



※お気に入り登録したページは、アドレスバーの ☆ が ★ になります。

◆ノートの追加

Web ページにペンなどで手書きの線などを描くことができます。
また、それを保存すると「One Note」で編集することができます。



◆印刷

印刷したい Web ページを表示し、「設定など」 → 「印刷」と進みます。

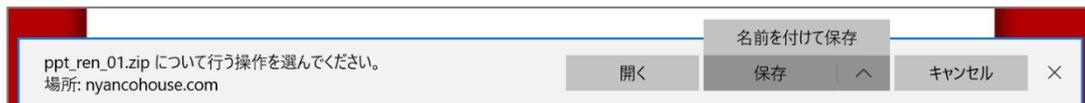
下のような画面が表示されるので、各種設定をして印刷します。



◆データの保存（ダウンロード）

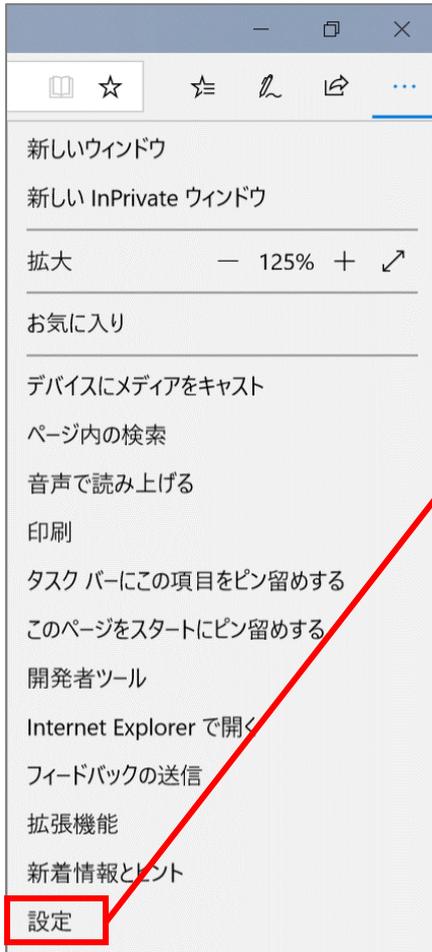
データのリンク部分をクリックすると、画面の下に保存するメッセージが表示されます。

「保存」ボタンのここをクリックし、「名前を付けて保存」をクリックして、任意の場所に保存します。

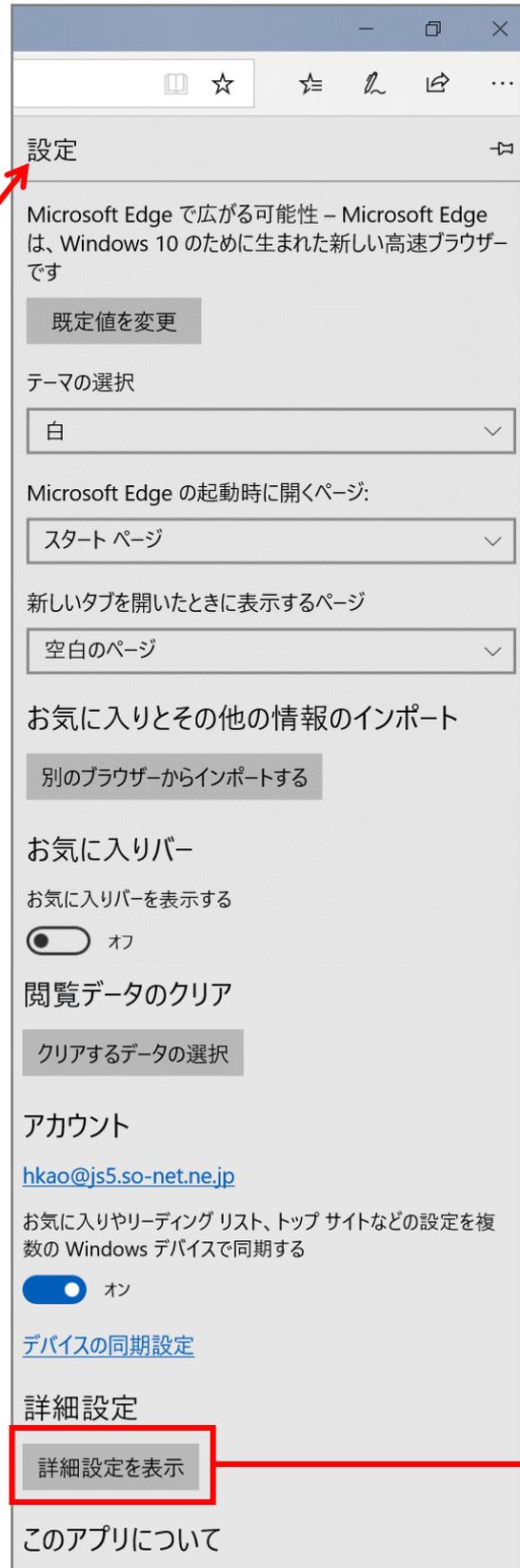


◆ 「設定など」の各種内容

「設定など」をクリックした表示

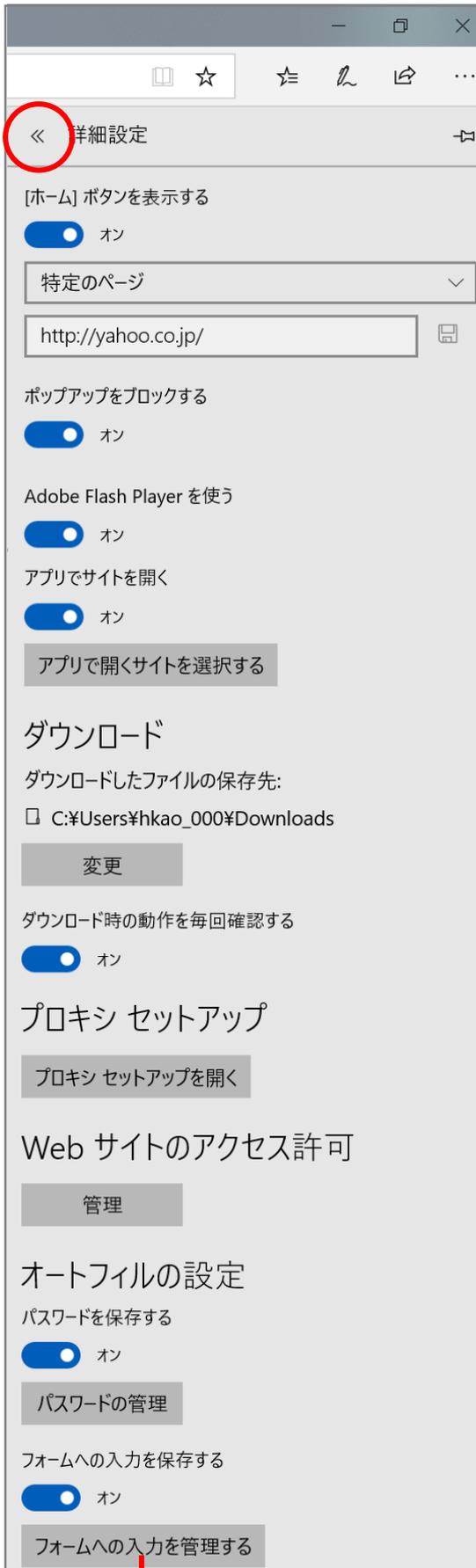


「設定」をクリックした表示



次のページへ・・・>

「詳細設定を表示」をクリックした表示



Microsoft Edge の設定画面のスクリーンショット。左側のメニューで「詳細設定」ボタンが赤い円で囲まれている。右側の設定項目は「ホーム」ボタンを表示する、特定のページ、ポップアップをブロックする、Adobe Flash Player を使う、アプリでサイトを開く、ダウンロード、プロキシ セットアップ、Web サイトのアクセス許可、オートフィルの設定、パスワードを保存する、フォームへの入力を保存するなどがある。

「詳細設定」

[ホーム] ボタンを表示する
オン

特定のページ
http://yahoo.co.jp/

ポップアップをブロックする
オン

Adobe Flash Player を使う
オン

アプリでサイトを開く
オン

アプリで開くサイトを選択する

ダウンロード

ダウンロードしたファイルの保存先:
C:\Users\hkao_000\Downloads
変更

ダウンロード時の動作を毎回確認する
オン

プロキシ セットアップ
プロキシ セットアップを開く

Web サイトのアクセス許可
管理

オートフィルの設定

パスワードを保存する
オン
パスワードの管理

フォームへの入力を保存する
オン
フォームへの入力を管理する



Microsoft Edge の設定画面のスクリーンショット。右側の設定項目は「カードを保存する」(オン)、カードの管理、プライバシーとサービス、機能によってはデータをデバイスに保存したり、閲覧時の使用感の向上に役立てるために、データを Microsoft に送信したりする場合があります。詳しい情報を見る、トラッキング拒否要求を送信する(オフ)、Microsoft Edge で Cortana を有効にする(オン)、アドレス バーでの検索時に使う検索プロバイダー: Bing、検索エンジンの変更、入力時に検索候補とおすすめサイトを表示する(オン)、検索履歴を表示する(オン)、Bing の検索履歴をクリア、タスク バーの Web 検索結果をスクリーンリーダー用に最適化(オフ)、頻繁にアクセスするサイトをトップ サイトに表示する(オン)、Cookie (Cookie をブロックしない)、サイトがデバイスに保護されたメディア ライセンスを保存できるようにする(オン)、ページ予測を使って閲覧速度の向上、読み取りビューの改善、全体的な使用感の向上を図る(オフ)、Windows Defender SmartScreen を使って悪意のあるサイトやダウンロードから保護する(オン)。

カードを保存する
オン
カードの管理

プライバシーとサービス

機能によっては、データをデバイスに保存したり、閲覧時の使用感の向上に役立てるために、データを Microsoft に送信したりする場合があります。
[詳しい情報を見る](#)

トラッキング拒否要求を送信する
オフ

Microsoft Edge で Cortana を有効にする
オン

アドレス バーでの検索時に使う検索プロバイダー:
Bing
検索エンジンの変更

入力時に検索候補とおすすめサイトを表示する
オン

検索履歴を表示する
オン
[Bing の検索履歴をクリア](#)

タスク バーの Web 検索結果をスクリーンリーダー用に最適化
オフ

頻繁にアクセスするサイトをトップ サイトに表示する
オン

Cookie
Cookie をブロックしない

サイトがデバイスに保護されたメディア ライセンスを保存できるようにする
オン

ページ予測を使って閲覧速度の向上、読み取りビューの改善、全体的な使用感の向上を図る
オフ

Windows Defender SmartScreen を使って悪意のあるサイトやダウンロードから保護する
オン